

令和2年度 学校経営の基本方針

北九州市立霧丘中学校
校長 金子 陽一郎

1 学校の教育目標

人権尊重の精神を重んじるとともに「生きる力の育成」を目指し、「確かな学力」、「豊かな心」と「健やかな体」を育む教育の充実に努める。

<校訓 = 具体的な生徒像>

- 「自主」= 自ら学び・考え、主体的に判断し、正しい行動ができる生徒
- 「明朗」= 明るく元気な生徒
- 「努力」= 困難にくじけず、自分の目標や夢の実現に向かって頑張る生徒

2 今年度の重点目標

- 「確かな学力・健やかな体を育成する」、「心の育ちを推進する」、「意欲を高めて子どもの特性を伸ばし、社会に貢献できる人材を育成する」ことに重点的に取り組み、「信頼される学校づくり」を推進する。
- 以下の△の項目については、感染症対策を含む生徒の安全に特に配慮を要するため、今年度は例年通りには実施できないことを共通理解しつつ、柔軟に取り組む。

3 重点目標達成のための具体的な取組

重点1 「確かな学力・健やかな体を育成する」

- 組織的・計画的な学力・体力向上の取組
- △言語活動の充実とわかる授業の実施（授業力の向上）
- 家庭と連携した生活習慣、学習習慣等、「学びの基盤づくり」の充実

重点2 「心の育ちを推進する」（いじめ・問題行動の抑止と迅速・確実な対応）

- ①確かな人権感覚を育み、人権意識の高揚を図る人権教育の推進
 - 人権尊重の精神に基づく、一人一人を大切にした学級づくりの推進
- ②自己実現を目指す積極的な生徒指導の推進
 - 組織的な生徒指導体制の確立と積極的な生徒指導の推進
 - 他者を思いやる心の育成や規範意識の醸成
 - 共感的な生徒理解に基づいた学級づくりの推進（集団づくり）

重点3 「意欲を高めて子どもの特性を伸ばし、社会に貢献できる人材を育成する」

- すべての生徒に対する特別支援教育の推進
- 望ましい勤労観・職業観を育成するキャリア教育の推進
- 日本の伝統と文化を尊重する教育の推進
- 読書活動の充実を図る学校図書館教育の推進

「信頼される学校づくり」を推進する

- △小中一貫・連携教育の推進（教員の合同研修・児童生徒交流）
- 学校評価（自己評価と学校関係者評価）の充実
- △霧丘中学校区地域学校協働活動本部事業の推進（地域・保護者等との連携）
- △PTA行事や地域行事への参加及び授業公開等による保護者・地域との連携
- 学年・学級通信の発行と学校ホームページによる発信
- 効果的な家庭訪問（顔を見て、生徒より先に、等）による家庭との連携強化
- 生徒・保護者・地域に対する「親切・丁寧」な挨拶と対応